

2015年度中部支部 通常総会

1. 開催日：2015年 6月10日(水)

2. 場所：名古屋国際会議場(名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
 地下鉄「日比野」または「西高蔵」下車徒歩約5分
 (※会場までの交通案内および会場案内は通常総会・併催行事プログラムをご参照下さい)
 駐車場は約600台駐車可能(700円/1日1回)

3. 開催行事：

行事	時間	会場	参加費
研究発表会	9:50~11:40	2号館 3階234会議室	会員： 1,000円 会員外(一般) 3,000円 学生(会員・会員外) 無料
		2号館 3階232~233会議室	
		2号館 2階224会議室	
理事会	10:40~11:40	2号館 2階222・223会議室	—
通常総会	12:40~13:30	1号館 センチュリーホール (2階入口)	無料
* 共催特別行事	14:00~15:30	【一般公開】	一般公開で会員に限らず どなたでも無料で参加い ただけます
* 特別講演会	15:40~16:40	1号館 センチュリーホール	
* アトラクション	16:50~17:50	(2階入口)	
会員パーティー	18:20~19:40	1号館 7階展望レストラン	

* 今回事前申込みによる参加券が必要です

4. お申込：お申込は通常総会・併催行事プログラム または 中部支部ホームページをご参照下さい。

5. 通常総会：

- | | | | |
|-----------------------|----------|--------|------------------|
| * 開会の辞 | * 支部長挨拶 | * 来賓挨拶 | * 議長選出 |
| * 議事 | ① 2014年度 | | 事業報告に関する件 |
| | ② 2014年度 | | 会計決算報告に関する件 |
| | ③ 2014年度 | | 事業および会計監査報告に関する件 |
| | ④ 2015年度 | | 事業計画に関する件 |
| | ⑤ 2015年度 | | 予算に関する件 |
| * 支部事業活動功労者に感謝状と記念品贈呈 | | | |
| * 本部フェローの贈呈 | | * 閉会の辞 | |

セッション	会場	時間	テーマ	発表者
第1会場 (パワートレイン・ 生産技術)	2号館 3階 234会議室	9:50 ~10:10	外部加湿レス・高性能 FC スタックの開発	トヨタ自動車(株) FC 技術・開発部 宇佐美 祥
		10:10 ~10:30	FCV 水素インジェクタの開発	愛三工業(株) 第2 製品開発部 永田 定嗣
		10:30 ~10:50	ピストンリング諸元が吸気管負圧時のオイル 上がり及ぼす影響	(株)豊田中央研究所 機械1部 稲垣 英人
		11:00 ~11:20	スタンダード加工ラインの構築と今後の展望	ジヤトコ(株) 部品技術部 山下 幸一
		11:20 ~11:40	型閉(粉体)離型剤技術の開発	アイシン精機(株) 軽合金生技部 前原 一仁
第2会場 (安全・操安性・ エレクトロニクス・シャシー)	2号館 3階 232~233会議室	9:50 ~10:10	対歩行者ヒヤリハットのシナリオ解析	三菱自動車工業(株) 開発本部 車両先行研究部 本田 慎一郎
		10:10 ~10:30	エアバッグ展開シミュレーションのガス流れ の挙動に関する研究について	豊田合成(株) 製品開発センター 実験部 井田 等
		10:30 ~10:50	車両空調用小型高性能内外気2層送風機の開発	(株)デンソー 熱開発1部 今東 昇一
		11:00 ~11:20	アイドリングストップ車用 DCDC コンバータの開発	(株)豊田自動織機 エレクトロニクス事業部 開発部 榑原 典尚
		11:20 ~11:40	新型アルトのサスペンションフレーム、 トーションビームの開発	スズキ(株) 四輪シャシー設計部 亀井 正知
第3会場 (要素技術)	2号館 2階 224会議室	9:50 ~10:10	マニュアルトランスミッション用シンクロハブの トルク伝達強度について	愛知機械工業(株) 製品開発部 市橋 利章
		10:10 ~10:30	多段特性 L-up ダンパの開発	アイシン・エイ・ダブリュ(株) 要素技術部 大井 陽一
		10:30 ~10:50	流体と磁石の特性を組合わせたフリー ストップチェック機構の開発	アイシン精機(株) 基礎技術開発部 崎元 克紀
		11:00 ~11:20	なじみ性を向上させた鉛フリー銅合金軸受 材料の開発	大同メタル工業(株) 技術ユニット 研究開発センター 北原 高顕
		11:20 ~11:40	コットンを用いた長繊維射出材料の開発	トヨタ車体(株) 新規事業開発部 三浦 寿久

7. 共催特別行事(14:00~15:30)1号館 センチュリーホール(2階入口)《一般公開》

【名古屋大学、名城大学、稲沢市、稲沢市商工会議所、(一社)日本ゴム協会、
豊田合成(株)、(公社)自動車技術会中部支部】

- 講 師: 赤崎 勇 氏(名城大学終身教授、
名古屋大学特別教授・名誉教授)
天野 浩 氏(名古屋大学大学院 工学研究科教授)
- 演 題: ノーベル賞を受賞した青色 LED の発明に関するご講演(仮)
- 講演要旨: ノーベル賞の対象となった技術である高品質窒化ガリウムの結晶
成長、およびp型窒化ガリウムの実現について紹介します。



8. 特別講演会(15:40~16:40)1号館 センチュリーホール(2階入口)《一般公開》

- 講 師: 岡田 亜弥 氏(名古屋大学大学院 国際開発研究科 教授)
- 演 題: 新興国での車づくりと人づくり(仮)
- 講演要旨: 自動車業界では「新興国」が重要な市場になっており、各社が新しい車両を発表し、
現地生産も進めています。しかしながら、新興国で自動車事業を育成・発展させる
には、現地の産業構造、教育体制、さらには文化、習慣などに関する深い理解と
知識が必要です。現地で開発技術者や工場作業者など産業人材を確保・育成する
ために必要な要件について、インドを中心にアジア新興国の産業政策や教育政策、
それらの現状と課題などを紹介します。



9. アトラクション(16:50~17:50)1号館 センチュリーホール(2階入口)《一般公開》

- 出 演: ワカナツ Band
森谷ワカ(vo. p) NATSUKO(vo) 長谷川英喜(b) 清水行人(g) 浅井翔太(ds)
- 東海地方で活躍中のジャズボーカル&ピアニスト森谷ワカと歌唱力に定評があり様々な
シーンで幅広く活動する NATSUKO の 2 ボーカルバンド。ジャンルはポップス、ジャズ、
ラテンなど幅広く、明るく楽しいステージはライブハウス等で人気を博す。ライブハウス
以外でもパーティー演奏、音楽イベントなど多方面で活躍中。大学の同級生でもある
2人は今年で結成 10 年。息の合った楽しいステージをお楽しみください。
- 主な演奏曲: 風になりたい Sir Duke Come together 夢であえたら など



10. 会員パーティー

会員相互の親睦を深めて頂く良い機会です。多数の方のご参加をお待ちしています。

2015 - 第1回見学会

開催日時	2015年4月10日(金)
会場	トヨタ車体(株) いなべ工場
スケジュール	12:25 JR・近鉄「桑名」駅東口ロータリー集合・受付 バス移動 13:15 挨拶・工場概要説明 13:45 工場見学 15:25 技術講演「ミニバンの開発について」 16:10 質疑応答 16:25 バス移動 17:10 JR・近鉄「桑名」駅解散
集合場所	※添付「15TOYOTABODY.xls」をご参照ください。
集合時間	12:25
定員	50名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年3月20日(金)
参加費	<見学会は当日現金払いのみです>正会員1,000円 会員外3,000円 学生は会員・会員外ともに無料 ◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	15TOYOTABODY.xls

2015 - 第2回見学会

開催日時	2015年5月29日(金)
会場	(株)ジェイテクト 奈良工場
スケジュール	12:40 近鉄「大和八木駅」北口集合・受付 バス移動 13:15 挨拶、会社・工場概要説明 13:40 工場見学・研究開発センタービル見学 15:10 技術講演(仮)「世界最初のEPS量産から現在そして未来のEPSとは」 16:00 質疑応答 16:20 バス移動 16:50 近鉄「大和八木駅」解散
集合場所	※添付「15JTEKT.xls」をご参照ください。
集合時間	12:40
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年5月8日(金)
参加費	<見学会は当日現金払いのみです>正会員1,000円 会員外3,000円 学生は会員・会員外ともに無料 ◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。

参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	15JTEKT.xls

2015－第3回見学会

開催日時	2015年6月19日(金)
会場	日新製鋼(株)衣浦製造所 → 刈谷産業振興センター
スケジュール	<p>★移動は中部支部手配のバスにご乗車頂きます★</p> <p><参加者のバス乗車場所と時間> ※北陸地区の自動車技術会担当より、参加者の方に直接ご連絡致します。</p> <p>9:50～11:30 見学会 日新製鋼(株)衣浦製造所 (ステンレス鋼一貫生産工場の見学)</p> <p>11:30～12:10 バス移動</p> <p>12:10～13:00 昼食・休憩(於:刈谷産業振興センター)</p> <p>13:00～16:45 第2回技術講習会(於:刈谷産業振興センター) ※講演内容などの詳細は「第2回技術講習会(刈谷市)」のご案内をご参照ください。</p> <p>17:00～ 帰路(乗車場所を経由)</p>
概要	注)当日の集合場所など詳細は参加者にご案内致します。
定員	25名
申込方法	下記「お申込方法はこちら」から必要事項をご記入の上、お申込下さい。
申込締切日	2015年5月29日(金)
参加費	正会員 4,000円 会員外 7,000円 学生(正会員・会員外ともに)1,000円

2015－第4回見学会

開催日時	2015年6月24日(水)12:25～17:15
会場	トヨタ紡織(株) 猿投工場
スケジュール	<p>12:25 名鉄豊田線「浄水」駅 バスロータリー北東集合・受付・バス出発</p> <p>13:00 挨拶・工場概要説明・見学準備</p> <p>13:30 工場見学</p> <p>15:00 展示コーナー見学</p> <p>15:30 技術講演・質疑応答 「シート・内装品の最新トレンド」 「フィルタ・パワートレーン製品紹介と最新技術」</p> <p>16:50 バス移動</p> <p>17:15 名鉄豊田線「浄水」駅 解散</p>
集合場所	※添付地図「150624BOSHOKU.xls」ご参照ください。
集合時	12:25

間	
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年6月3日(水)
参加費	正会員 1,000円 会員外 3,000円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	150624BOSHOKU.xls

2015 - 第5回見学会

開催日時	2015年7月24日(金)
会場	(株)アドヴィックス 刈谷工場
スケジュール	12:45 JR「刈谷駅」北口集合・受付・バス出発 13:10 挨拶・概要説明 13:40 工場見学・質疑応答 15:20 技術講演・質疑応答 「(仮題)環境・安全に貢献するブレーキ分野の取り組み (①システム、②コンポーネント)」 16:20 総括・バス移動 16:45 JR「刈谷駅」解散
集合場所	※添付地図「150724ADVICS.xls」をご参照ください。
集合時間	12:45
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年7月3日(金)
参加費	正会員 1,000円 会員外 3,000円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	150724ADVICS.xls

2015 - 第6回見学会

開催日時	2015年9月11日(金) 12:25~16:55
会場	アイシン・エイ・ダブリュ(株) 本社工場
スケジ	12:25 新幹線「三河安城」駅北口集合(JR 在来線「三河安城」駅は南口)

ユール	<p>受付、バス出発</p> <p>13:00 挨拶・概要説明</p> <p>13:40 工場・AT 博物館見学</p> <p>15:15 技術講演会：飛躍的に低コスト・省スペースを実現する革新生産技術 「複動1ストロークプレス」</p> <p>16:05 閉会挨拶</p> <p>16:15 バス移動</p> <p>16:55 新幹線「三河安城」駅北口解散(JR 在来線「三河安城」駅は南口)</p>
集合場所	※添付地図「150911AW.xls」ご参照ください。
集合時間	12:25
定員	40 名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015 年 8 月 21 日(金)
参加費	正会員 1,000 円 会員外 3,000 円 学生は会員・会員外ともに無料 ※当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	150911AW.xls

2015 - 第7回見学会

開催日時	2015 年 10 月 30 日(金)12:45~17:20
会場	コマツ 粟津工場
スケジュール	<p>12:45 JR 小松駅東口 集合・受付</p> <p>12:50 バス出発・移動</p> <p>13:20 挨拶・会社概要説明</p> <p>14:00 工場見学・実機展示見学</p> <p>15:30 技術講演「インターネットを活用した機械管理システム(仮)」</p> <p>16:15 質疑応答・挨拶</p> <p>16:45 バス移動</p> <p>17:20 JR 小松駅東口・解散</p>
集合場所	※添付地図「1030KOMATSU.xls」ご参照ください。
集合時間	12:45
定員	40 名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015 年 10 月 2 日(金)
参加費	正会員 1,000 円 会員外 3,000 円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。

添付ファイル	1030KOMATSU.xls
--------	---------------------------------

2015 - 第8回見学会

開催日時	2015年11月13日(金)13:40~17:40
会場	愛知機械工業(株) 熱田工場
スケジュール	13:40 名鉄「神宮前」駅 西側ロータリー集合・受付 13:45 バス移動 14:10 挨拶 会社・工場概要説明 14:40 工場見学・製品展示見学 16:10 技術講演「愛知機械のTPM活動」 17:00 質疑応答・挨拶 17:20 バス移動 17:40 名鉄「神宮前」駅 解散
集合場所	※添付地図「1113AICHIKIKAI.xls」ご参照ください。
定員	35名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年10月23日(金)
参加費	正会員 1,000円 会員外 3,000円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	1113AICHIKIKAI.xls

2015 - 第9回見学会

開催日時	2015年12月4日(金)13:00~16:35
会場	新日鐵住金(株) 名古屋製鐵所
スケジュール	13:00 現地「ゲストホール」集合・受付開始(名鉄常滑線「新日鉄前」駅より徒歩約10分) 13:25 受付終了 13:30 挨拶・会社概要説明 14:00 工場見学・質疑応答 15:30 技術講演「高強度鋼板の最新動向」 16:20 質疑応答・挨拶 16:35 現地解散
集合場所	※添付「1204NIPPON STEEL SUMITOMO METAL.xls」をご参照ください。
集合時間	13:00
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年11月10日(火)

参加費	正会員 1,000 円 会員外 3,000 円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)本見学会は直接現地にご集合頂きます。現地に駐車場はご用意しておりません。
添付ファイル	1204NIPPON STEEL SUMITOMO METAL.xls

2015 - 第10回見学会

開催日時	2016年1月22日(金)12:55~17:10
会場	八千代工業㈱ 四日市製作所
スケジュール	12:55 近鉄「四日市」駅 西口三重銀行前 集合・受付 13:00 バス移動 13:40 挨拶 会社・工場概要説明 14:00 工場見学・実車確認 15:10 技術講演 「S660 開発について(仮題)」 16:00 質疑応答・挨拶 16:25 バス移動 17:10 近鉄「四日市」駅 解散
集合場所	※添付「0122YACHIYO.xls」および「20150122YACHIYO.pdf」をご参照ください。
集合時間	12:55
定員	50名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年12月23日(水)
参加費	正会員 1,000 円 会員外 3,000 円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	0122YACHIYO.xls 20150112YACHIYO.pdf

2015 - 第11回見学会

開催日時	2016年2月5日(金)12:40~17:15
会場	三菱重工業㈱ 名古屋航空宇宙システム製作所
スケジュール	12:40 名古屋名鉄バスセンター4F 集合・受付 バス出発 13:10 小牧南工場 資料室見学 13:40 バス移動(小牧南工場⇒飛鳥工場) 14:30 挨拶・会社概要説明 14:50 飛鳥工場見学 15:20 休憩 15:30 技術講演 「宇宙事業の展望について(仮題)」 16:10 総合質疑応答 16:30 閉会挨拶

	16:35 バス移動 17:15 名古屋鉄道バスセンター4F 解散
集合場所	※添付「0205Mitsubishi Heavy Industries.xls」をご参照ください。
集合時間	12:40
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2016年1月15日(金)
参加費	正会員 1,000円 会員外 3,000円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	0205Mitsubishi Heavy Industries.xls meitetsu-bus_center.pdf

<開催中止> 2015 - 第12回見学会

開催日時	2016年3月9日(水)13:15~16:30
会場	愛知製鋼(株) 本社地区
スケジュール	※諸般の事情により開催中止となりました 13:15 名鉄常滑線「聚楽園」駅下車 徒歩5分 愛知製鋼(株)様企業年金基金体育館 2F多目的ホール(アスカム) 集合、受付 13:30 挨拶・会社概要説明 13:50 工場見学 15:40 休憩 15:50 技術講演「自動車とともに進化する特殊鋼」 16:10 総合質疑応答 16:25 閉会挨拶 16:30 現地解散
集合場所	※添付「0309Aichi Steel Corporation.xls」をご参照ください。
集合時間	13:15
定員	40名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2016年2月17日(水)
参加費	正会員 1,000円 会員外 3,000円 学生は会員・会員外ともに無料◎当日現金お支払と引換えに領収書を発行致します。つり銭のなきようご用意願います。
参加者条件など	注)現地に駐車場は用意しておりません。集合場所からは当支部手配のバスにご乗車頂き、現地へ向かいます。
添付ファイル	0309Aichi Steel Corporation.xls

2015 - 第1回技術講習会

開催日時	2015年4月17日(金)13:00~16:45
会場	アクトシティー浜松 コンgressセンター 41 会議室 (静岡県浜松市中区板屋町 111-1) http://www.actcity.jp/about/access.php
テーマ	『安全・快適なクルマづくり』
スケジュール	<p>13:00 開会あいさつ</p> <p>13:10-14:05 「ドライバ特性を考えた車づくり」 日本大学 生産工学部 機械工学科 栗谷川 幸代 氏</p> <p>近年、ドライバの主体的な運転を前提としつつ事故低減や運転負担軽減を図る運転支援システム開発に加えて、運転そのものに介入する支援や運転の自動化も検討 されている。ドライバと車の理想的な関係を維持するためには、ドライバ特性の把握および評価が非常に重要となる。本講演では、ドライバ特性に関する研究事例の紹介などを通して、ドライバ特性を考慮した車づくりの重要性を説明する。</p> <p>14:15-15:10 「スバルの先進安全の取り組み ~アイサイト Ver.3~」 富士重工(株) スバル技術本部先進安全 PGM 岩瀬 勉 氏</p> <p>スバルがお客様に提供する価値は「安心と楽しさ」。特に「安心」につながる安全は最重要テーマと考え、ステレオカメラを用いた運転支援システム「アイサイト」は、スバルのプリクラッシュセーフティの中核を担う技術です。安全と運転負荷の軽減の観点から、アイサイト Ver.3 の従来からの進化と、アイサイトを軸にした今後の発展について紹介する。</p> <p>15:20-16:15 「世界初 1.2GPa 級高成形性超ハイテン材の新型 SKYLINE への適用開発」 日産自動車(株) 企画・先行技術開発本部 福原 恵美 氏</p> <p>自動車を取り巻く環境は年々複雑化し、特に安全性向上、CO2 削減は重要な課題である。車両安全性能を向上しながら CO2 を削減する手段として、超ハイテン材適用による軽量化は極めて重要なテーマである。本講演では、高強度かつ高成形性な 1.2GPa 級高成形性超ハイテン材を世界に先駆けて開発し、新型スカイラインに適用した技術について紹介する。</p> <p>16:20-16:45 講師と聴講者の交流の場(ご参加は自由です・参加費の変更はございません) 講演終了後に、講師の方々または聴講者同士の交流の場を設けました。会場後方テーブルに、ささやかではございますが飲み物を準備しております。短い時間ですが、名刺交換や情報交換、ご歓談の場としてご利用ください。</p>
概要	より安全で快適な自動車を開発するためには、ドライバの特性を知り運転の負担を減らした車両を開発することが重要である。運転する楽しさは、安全が担保されて快適な移動ができる技術によって実現でき、技術者は日々新しい技術にチャレンジしている。今回は、人とクルマの研究・開発に取り組んだ最新技術の事例を 3 件紹介する。人(ドライバ)では、安全で使いやすくするために知っておくドライバ特性の研究事例を紹介する。クルマでは、安全かつ軽量化への取組事例として、第3世代アイサイト及び新材料の開発事例を紹介する。
集合時間	13:00
定員	120 名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年3月27日(金)
参加費	正会員 3,000 円 会員外 6,000 円 学生は会員・会員外ともに無料

2015 - 第2回技術講習会

開催日時	2015年6月19日(金)13:00~16:45
会場	刈谷市産業振興センター 小ホール7階 (刈谷市相生町 1-1-6) http://www.city.kariya.lg.jp/shisetsu/sangyokeizai/sangyokoshinsenta/
テーマ	『最新の車体開発と生産技術動向について』
スケジュール	<p>13:00~13:10 開会あいさつ</p> <p>13:10~14:05 「3次元CAD/CAMおよび工作機械の動向」 3次元 CAD データを活用する IT ツールは、設計・生産設計のみならず、製品のライフサイクル全工程で活用され、グローバル生産の基盤技術となってきている。また、工作機械は低価格機と高機能機に二極化され、目的に応じた活用が重要になってきている。本講演では、3次元 CAD/CAM および工作機械の現状と今後の方向性について紹介する。</p> <p>慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授 青山 英樹 氏</p> <p>14:15~15:10 「アルミニウム・スチールハイブリッドドアの3Dロックシーム技術の開発」 燃費と衝突安全に対する要求を達成する為、骨格部品を中心とした高張力鋼板化や、アルミニウムなどの軽金属や CFRP といった、より軽量化材料への置換により強度を上げながら板厚を薄くする車体軽量化手法が進展している。Honda では外板部品のみをアルミニウムに置換した新構造軽量化ドア(ハイブリッドドア)を採用し、軽量化を達成した。本講演ではこのハイブリッドドアを実現する為のコア技術、3Dロックシーム技術について紹介する。</p> <p>ホンダエンジニアリング(株) 生産技術部 車体生産技術ブロック 奥中 啓之 氏</p> <p>15:20~16:15 「LEXUS IS の車体技術」 本モデルで3代目となる LEXUS IS は“IS DNA の継承と深化”をテーマとし、『走る楽しさ』、『スポーティなスタイル』という IS の DNA をさらなる高みへと飛躍させることを目指して開発してきた。本講演ではそれらを実現するための車体設計の取り組み事例、新接合・新プレス工法に関する生産技術について紹介する。</p> <p>トヨタ自動車(株) 第2ボデー設計部 サイドドア設計室 匂坂 享史 氏 ボデー生技部 技術管理室 久田 幸平 氏</p> <p>16:15~16:45 講師と聴講者の交流の場</p>
概要	車両開発における車体開発は、車両の安全性、走行性能、軽量化、静粛性などコアの部分で大きく寄与するとともに、軽量化材料の採用に対する加工技術、接合技術などの生産技術も重要な要素となる。そこで、今回ご講演頂く講師の方々には、車両開発に関わる CAD・CAM を中心とした最新の生産技術動向を語って頂くとともに、近年発売された車両の最新の車体開発の状況と、接合技術など最新の生産技術について解説頂く。
集合時間	13:00
定員	160名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年6月12日(金)
参加費	正会員☆3,000円 会員外 6,000円 学生は会員・会員外ともに無料

2015 - 第3回技術講習会

開催日時	2015年8月21日(金)13:00~16:30
------	--------------------------

会場	刈谷市産業振興センター 小ホール7階 (刈谷市相生町 1-1-6) http://www.city.kariya.lg.jp/shisetsu/sangyokeizai/sangyokoshinsenta/
テーマ	『あのウワサの材料がクルマを変える』
スケジュール	13:00～13:05 開会あいさつ
	13:05～14:05 「世紀のナノ素材、グラフェンの超低コスト・大量生産の基盤技術と展望」 情報革命の次の革命は、グラフェンによる素材革命であると言われている。何故か？ グラフェンは、CNTなどと同じ炭素ナノ素材でありながら、炭化水素からCVDなどにより合成して生成しなくても、世界に1億トン以上埋蔵されていると言われている天然の黒鉛そのものが、グラフェンの塊であるという事実からである。この1kg2ドルの天然黒鉛を剥離すると高純度のグラフェンが精製される。本講座では、効率的な天然黒鉛剥離によるグラフェンの超低コスト・大量生産の基盤技術をご紹介します、この技術により、どのような素材革命が起こるか展望する。 グラフェンプラットフォーム(株) 代表取締役社長 長谷川 正治 氏
	14:10～15:10 「セルロースナノファイバーの特徴と利用に向けて ～両親媒性を示す ACC ナノセルロースの可能性～」 ナノセルロースとも呼ばれるセルロースナノファイバー(CNF)は、一般的に木材などの天然資源より得られる幅 100nm 以下、アスペクト比 100 以上の天然高分子繊維であり、軽量、高強度などの特徴から近年注目を集めている。本講演では CNF とは何なのか？ 何に使えるのか？ といった基礎的な内容を中心に、調製手法の一つである水中対向衝突法(ACC 法)から得られる両親媒性を示す ACC ナノセルロースについて解説する。 中越パルプ工業(株) 開発本部 開発本部長付 技師 坪井 国雄 氏
	15:20～16:20 「プラをつくる植物、バイオプラスチックの合成生物学」 植物を利用して CO ₂ からバイオプラスチックを作る！ そんな夢の技術開発に取り組んでいる。微生物が体内でポリエステルを合成することが発見されてから、遺伝子工学・酵素工学・代謝工学などのバイオテクノロジーを駆使して、天然の合成システムでは不可能だった新規バイオプラスチックも合成できるようになった。微生物で合成できるなら植物でもできるだろうか。畑に育つ植物が太陽光エネルギーにより大気中の CO ₂ と水から直接バイオプラスチックをつくる。 北海道大学大学院工学研究院 生物機能高分子部門 生物工学分野 バイオ分子工学研究室 教授 田口 精一 氏
	概要
集合時間	13:00
定員	160名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年8月17日(月)
参加費	正会員 3,000円 会員外 6,000円 学生は会員・会員外ともに無料

2015 - 第4回技術講習会

開催日時	2015年10月9日(金) 13:00～16:45
会場	三島市民文化会館 ゆうゆうホール(静岡県三島市一番町 20-5) http://www.mishima-youyouhall.com/
テーマ	『市場を進化させるクルマたち』
スケジュール	13:00～13:10 開会の挨拶
	13:10～14:05 「新型ロードスターの開発」

	<p>「守るために変えていく」この言葉は、新型ロードスターを開発するにあたり、初代ロードスターの志に立ち返り、楽しさを次の時代に継承していくという、私達の決意であり、挑戦を表すキーワードです。新型ロードスターの商品コンセプト及びそれを実現した商品全体の概要を紹介する。</p> <p>マツダ(株) 商品本部 主査 山本 修弘 氏</p> <p>14:15～15:10 「TRICITY の開発」 ヤマハ発動機が長期ビジョンで掲げる『パーソナルモビリティのフロンティア』創出としての第1弾モデル：『TRICITY』の開発における技術トピックとその経緯を紹介する。開発の狙い、車両の特徴と共に LMW 機構を、足回り軸で説明する。LMW の優位性と今後の展開を含めた将来性を提唱する。</p> <p>ヤマハ発動機(株) PF 車両開発統括部 LMW 開発部 主査 高野 和久 氏</p> <p>15:20～16:15 「タクシー市場を進化させる NV200 タクシー」 日産は、グローバル戦略車種 NV200 をベース車両とし、日本にユニバーサルデザインタクシー(2010年)、NV200 タクシー(2015年)、アメリカにニューヨークタクシー(2013年)を投入しました。これらに織り込まれた主な機能、技術、開発における考え方や、どのようなアプローチで開発を行ったかについてまとめて紹介する。</p> <p>日産自動車(株) 第三製品開発部 DCVE 館野 英之 氏</p> <p>16:20～16:45 ※講師と聴講者の交流の場(ご参加は任意です)</p>
概要	より高性能・低コストで快適なクルマの「企画～製品化」にあたっては、今まで常識として考えられていた技術に対し、最初に立ち戻って見直したり発想を変えて技術開発を行うことが重要である。材料・設計・評価・製造における新たな取り組みに焦点を当て、どんな発想(思想)で着手し、どうやって商品化を実現したのかをお話いただく。今回は、スポーツカー・コミュータ・タクシーの各分野で話題となっている、3台のクルマの開発担当者から紹介いただく。
集合時間	13:00
定員	100名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年9月18日(金)
参加費	正会員 3,000円 会員外 6,000円 学生は会員・会員外ともに無料

2015 - 第5回技術講習会

開催日時	2015年11月20日(金)14:15～17:30
会場	ポートメッセなごや交流センター 3階 会議ホール http://portmesse.com/access
テーマ	『燃料電池自動車(FCV)の現状と未来』
スケジュール	<p>※入場方法を追加掲載しました。添付「1120 information」をご覧ください。受付は10:00より開始いたします。</p> <p>14:15 開会あいさつ</p> <p>14:25-15:20 「そこまで来ている水素の世界 ～水素供給インフラ普及に向けた取り組み～」 2014年12月、世界初の量産燃料電池自動車(FCV)であるトヨタ自動車「MIRAI」が発売された。これに続き、2015年度中には本田技研工業から、2017年には日産自動車からもFCVの市販が予定されている</p>

	<p>る。また、MIRAI の発売に合わせて、FCV に燃料を供給する商用の水素供給インフラの整備も着々と進んでいる。本講演では、FCV および水素供給インフラ構築に関わる技術開発の観点から取り組み内容を説明する。</p> <p>水素供給・利用技術研究組合(HySUT) 安全基盤研究部 部長 廣瀬 正典 氏</p> <p>15:30-16:25 「Honda の燃料電池自動車の開発と水素社会に向けて」 Honda の水素・燃料電池自動車の開発の考え方と、その位置付けを説明すると共に、2015 年度中に販売を計画している燃料電池自動車の開発の現状を、開発の歴史や今後の課題を含めて説明する。 Honda は水素・燃料電池自動車の開発を「つくる」「つかう」「つながる」をコンセプトに総合的に行っており、来るべき水素社会に向けた取り組みを実証試験の取組みと併せて概説する。</p> <p>(株)本田技術研究所 四輪 R&D センター 第5技術開発室 上席研究員 守谷 隆史 氏 ※氏は15年春に第65回自動車技術会賞 技術貢献賞受賞</p> <p>16:35-17:30 「燃料電池自動車MIRAIの開発とその普及に向けて」 トヨタの環境技術戦略及び水素エネルギーについての考え方並びに、燃料電池自動車市販に向けた取り組みについて以下の観点で紹介する。 ① 燃料電池(スタック、タンク)技術の詳細 ② 環境性能だけではないMIRAIの商品魅力 ③ さらに専用インフラを必要とするクルマならではの取り組み 以上に関し、開発裏話なども一部加えながら説明する。</p> <p>トヨタ自動車(株) 製品企画本部 ZF チーフエンジニア 田中 義和 氏</p>
概要	「FCV 元年」といわれる 2015 年、昨年 12 月にはトヨタ自動車から『MIRAI』が発売され、受注も生産計画を大幅に上回り好調である。また、本田技研工業は FCV を 2015 年度中に発売予定である。しかし、FCV 普及にはインフラ整備や水素製造の低コスト化など今後も取り組むべき課題も多い。そこで、2015 年度第5回技術講習会は、『燃料電池自動車(FCV)の現状と未来』と題し、FCV 車両開発からインフラ整備、実証研究、規制見直しについて解説を頂く。
集合時間	14:15
定員	160 名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015 年 10 月 30 日(金)
参加費	正会員 3,000 円 会員外 6,000 円 学生は会員・会員外ともに無料
参加者条件など	今回は「あいち ITS ワールド 2015」の後援行事となり、『ITS ワールド同時開催(公社)自動車技術会中部支部 第 5 回技術講習会』として開催致します。特典として、11月20日(金)に限り、本技術講習会聴講者は「あいち ITS ワールド 2015」及び同時開催の「名古屋モーターショー」へ無料で入場できます。(ご参考:reference ITSworld2015)※また、入場方法を追加掲載しましたので、添付「1120 information」をご覧ください。受付は、10:00 より開始いたします。
添付ファイル	reference ITSworld2015.pdf 1120 information.pdf

2015 - 第6回技術講習会

開催日時	2016 年 2 月 26 日(金) 13:00~16:30
会場	名古屋銀行協会 5階 大ホール(名古屋市中区丸の内 2-4-2) http://www.nagoya-ba.or.jp/access.htm

テーマ	『環境との調和～燃費性能向上への挑戦～』
スケジュール	<p>13:00 開会あいさつ</p> <p>13:05-13:25 「将来エンジン技術の展望－燃費性能向上への挑戦【基調講演】」 自動車を取り巻く環境は年々厳しくなっており、持続可能な自動車社会実現のために自動車用原動機の一層のクリーン化、高効率化を図る必要がある。今後の原動機は、長期的にはゼロエMISSIONのEVやFCVに代表される電動化の方向であるが、短期的には依然として従来型液体燃料(ガソリン、軽油)を使用する内燃機関が主流であると考えられ、この内燃機関のさらなる低エMISSION化、熱効率向上(燃費改善)が求められる。内燃機関の革新的な技術開発を加速させて短期に製品化につなげるには産学連携を含めた関係者との協調も重要となる。</p> <p>トヨタ自動車(株) ユニットセンター エンジン技術領域 領域長 常務理事 杉山 雅則 氏</p> <p>13:25-14:15 「ホンダステップワゴン搭載の新型 1.5L 直列 4 気筒ガソリン直噴過給ダウンサイジングエンジン紹介」 Honda は 2013 年 11 月、走りや燃費を高次元で両立する新世代パワートレイン技術「EARTH DREAMS TECHNOLOGY」の一環として、小型車及び中型車に最適な直噴ガソリンエンジン「VTEC TURBO」を開発すると発表し、同時に今後は VTEC TURBO パリエーションをグローバル展開することをアナウンスした。本講演では 2015 年 4 月、ステップワゴンに搭載した新開発 1.5L VTEC TURBO エンジンについて紹介する。</p> <p>(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第3技術開発室 2ブロック 主任研究員 遠藤 太郎 氏</p> <p>14:25-15:15 「小排気量クリーンディーゼルSKYACTIV-D 1.5の開発」 地球温暖化や排出ガス規制強化を受けて、優れた燃費性能および排気ガスのクリーン化が求められている。 今回、軽量コンパクト化というディーゼルエンジンにとって困難な制約を克服しながら、先に開発した 2.2L より更なる進化を遂げた新型 1.5L 低圧縮比クリーンディーゼルエンジンを開発した。本講演では優れた走行性能およびクリーン排気、熱効率改善を高次元バランスで実現した新技術とそのエンジン性能について紹介する。</p> <p>マツダ(株) パワートレイン開発本部 エンジン性能開発部 第1エンジン性能開発グループ アシスタントマネージャー 森永 真一 氏</p> <p>15:25-16:15 「イギリスにおけるエンジン技術開発の現状」 欧州車における燃費性能向上、排ガス対策は過給ダウンサイジングエンジンが主流となっている。今回マレー社よりその現状と進化している技術動向を説明し、さらに性能向上を目指した将来の技術について紹介する。</p> <p>MAHLE Powertrain Ltd. Verification and Analysis Chief Engineer Neil Fraser 氏</p> <p>16:15-16:30 展示品説明(講師全員): 新型エンジンカットモデル、新技術搭載部品など</p>
概要	持続可能なクルマ社会を目指し各種多様な次世代車が登場しているが、インフラ整備も含めそれらが主流となる時代はまだ先のことである。今回は最先端技術を取り込んだガソリン/ディーゼルエンジンに焦点を当て、欧州の話題も交え、その挑戦を語っていただく。
集合時間	13:00
定員	160 名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2016 年 1 月 29 日(金)
参加費	正会員 3,000 円 会員外 6,000 円 学生は会員・会員外ともに無料

2015 - 第1回技術交流会

開催日時	2015年8月26日(水)13:00~18:20
会場	アイシン年金基金会館(愛知県安城市三河安城東町2-8-1)※添付ファイル「nenkin」「150826map」をご参照ください。
テーマ	『進化する自動トランスミッション』
スケジュール	<p>【第1部 講演と討論】 13:05~13:45</p> <p>①多段 A/T の最新技術と今後の展望 ・燃費と走りを高いレベルで両立させた多段 A/T の最新技術と今後の展望について 解説 アイシン・エイ・ダブリュ(株) 技術企画部 部長 加藤 博 氏</p> <p>13:45~14:25</p> <p>②FFハイブリッド用CVTシステムの開発 ジヤトコ(株) 部品システム開発部 部長 大曾根 竜也 氏</p> <p>14:35~15:15</p> <p>③DCT ・GT-R に搭載された 6 速 DCT (Dual Clutch Transmission) 日産自動車(株) パワートレイン技術開発本部 主担 岸 郷史 氏</p> <p>15:15~15:55</p> <p>④AMT ・軽自動車に搭載された 5 速 AGS (Auto Gear Shift) スズキ(株) 四輪エンジン第2設計部 課長 加藤 聖一 氏 四輪トランスミッション設計部 係長 深田 知宏 氏</p> <p>15:55~16:55</p> <p>④全体討議(出席者全員)</p> <p>【第2部】 17:00~18:20</p> <p>⑤意見交換会(出席者全員) ※立食形式にて、軽食・飲物のご用意があります。</p>
概要	近年、自動トランスミッションは大きく進化し、小型車から大型車まで広く搭載されている。一方、市場では原理の異なる製品が展開され、小型車では少なくとも4形態が採用されている。今回は、自動トランスミッションの開発・製造に携わったエンジニアにお越し頂き、自動車やユーザの文化、開発・製造上の苦労等をお聴きし、これを通して、今後の車づくり、モノづくりのあり方について議論を行いたい。
集合時間	13:00
定員	40名程度
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年8月5日(水)
参加費	正会員 4,000円 会員外 7,000円 学生(正会員・会員外ともに)1,000円

2015 - 第2回技術交流会

開催日時	2015年11月27日(金)13:00~18:20
------	---------------------------

会場	【※場所確定】刈谷市産業振興センター 6階 604会議室(刈谷市相生町 1-1-6) http://www.city.kariya.lg.jp/shisetsu/sangyokeizai/sangyokoshinsenta/
テーマ	『感性が磨くクルマづくり』
スケジュール	<p>【第1部 講演と討論】</p> <p>13:05～13:55 ①車室内ヒューマン・インターフェイスの感性 ▽車室内スイッチの操作フィールや意匠等の感性の取組み、産学共同研究の紹介</p> <p>㈱東海理化 開発部 主査 鈴木 隆司 氏 デザイン部 部長 鈴木 英治 氏</p> <p>13:55～14:45 ②「かおり」の世界 ▽におい・かおりの評価に関する概説、においの基準値の考え方、香りの活用等の紹介</p> <p>大同大学 情報学部 総合情報学科 かおりデザイン専攻 教授 光田 恵 氏</p> <p>14:55～15:45 ③「音」の価値をつくる・はかる・評価する ▽自動車を始めとする製品音、環境音を通じて「音の価値」を再定義し、モノづくりにおける感性価値開発について、その方法と実例を紹介</p> <p>㈱小野測器 電子計測事業本部 開発設計ブロック グループマネージャー 石田 康二 氏</p> <p>15:45～16:50 ④全体討議(出席者全員)</p> <p>【第2部】 17:00～18:20 ⑤意見交換会(出席者全員) ※立食形式にて、軽食・飲物のご用意があります。</p>
概要	最近の車づくりでは感性に基づく開発が重要視されており、音響等の分野では一定の成果が得られている。今回は、車室内で体感されるものを対象として、感性とはどのようなものか、感性をどのように扱っていくべきかについて専門家のお話を伺う。全体討議では、今後の車両開発やシステム開発への応用について参加者と共に議論を行って頂き、参加者に感性への理解を深めてもらいたい。
集合時間	13:00
定員	40名程度
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年11月6日(金)
参加費	正会員 4,000円 会員外 7,000円 学生(正会員・会員外ともに)1,000円

2015 - 第3回技術交流会

開催日時	2016年2月12日(金) 13:00～18:20
会場	刈谷市総合文化センター 401 研修室(刈谷市若松町 2-104) http://www.kariya.hall-info.jp/index.php?menuID=5
テーマ	『トライボロジから進めるエンジン低燃費化』
スケジュール	【第1部 講演と討論】 13:05-13:55

	<p>①トライボロジ研究の現状 ▽世界の大学・研究機関で行われている研究について概況の紹介、薄膜サンサ技術など東京都市大が取り組んでいる研究の紹介等</p> <p>東京都市大学 工学部機械工学科 教授 三原 雄司 氏</p> <p>13:55-14:45 ②②トライボロジの計測解析・低摩擦材料技術 ▽企業での研究ニーズ、豊田中研や各メーカーでの摩擦・摩耗・潤滑状態計測や摺動材料・オイルの分析・解析技術、低摩擦材料の技術などを紹介</p> <p>豊田中央研究所 機械2部トライボロジ研究室 室長 遠山 護 氏</p> <p>14:55-15:45 ③エンジン摩擦損失の評価手法とその適用 ▽実働時エンジンの時刻歴摩擦損失の計測手法について説明するとともに、実機エンジンへの適用による摩擦低減の実例を紹介</p> <p>いすゞ中央研究所 エンジン研究第三部 主席研究員 山下 健一 氏</p> <p>15:45～16:50 ⑤全体討議（出席者全員）</p> <p>【第2部】 17:00～18:20 ⑥意見交換会(出席者全員) ※立食形式にて、軽食・飲物のご用意があります。</p>
概要	<p>エンジンの低燃費化が厳しく求められる中、エンジン損失の一定の割合を占めている摩擦の低減は重要な課題であり、オイル、材料、構造等多くの分野で研究開発が進められている。しかしながら、摩擦の正確な計測は難しく、特にファイアリング時には大きな困難を伴う。 今回は、計測的な側面から内燃機関の摩擦低減に取り組まれている専門家を招聘し、摩擦計測の課題、摩擦低減の展望等の議論を進めたい。</p>
集合時間	13:00
定員	40 名程度
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2016年1月22日(金)
参加費	正会員 4,000円 会員外 7,000円 学生(正会員・会員外ともに)1,000円

2015 - 中堅技術者懇談会 (1泊2日)

開催日時	2015年10月1日(木)～2015年10月2日(金)
会場	㈱タナベ経営 名古屋研修センター(愛知県北名古屋市九之坪山 73-1)
スケジュール	<p>◎趣旨: 技術者が日頃職場で抱える諸問題や悩み、解決してきた経験などを話し合い、今後の業務に活かして頂くと共に、所属会社・経歴を越えた会員相互の研鑽と交流の場とする。</p> <p>【1日目】 09:40～09:45 開会挨拶:担当理事 羽田雅敏氏(愛知機械工業㈱ フェロー) 09:45～10:10 オリエンテーション(スケジュール説明・自己紹介など) 10:10～12:00 講演:「中堅技術者に期待すること」 秋田県産業技術センター 技術顧問 斎藤 昭則氏</p>

	<p>12:00～13:00 昼食 13:00～17:00 グループ討議:「中堅技術者の悩みと解決法」(5グループ) 17:00～19:30 休憩(入浴)、夕食 19:30～22:00 自由交流、名刺交換</p> <p>【2日目】 07:30～08:00 朝食 08:30～12:00 グループ討議まとめ 12:00～13:00 昼食 13:00～15:40 グループ発表(5グループ) 15:40～16:30 閉会、アンケート記入</p>
概要	<p>本懇談会に参加したのは、まさに自分が「個々人の年齢も知識能力も取組み姿勢も異なるメンバーを、どう動かして結果・成果を出していくか?また、その中で自身の成長だけでなくメンバーをどう成長させていくか?」、そう悩んでいた時期でした。</p> <p>そんな中、本懇談会は「中堅技術者の悩みと解決」をテーマに、自動車関連28社から総勢52名が集まり、日頃の職場では言えない悩みを打ち明け合い問題を共有して真剣に討議する場でした。会社が違ってほぼ同世代の技術者であれば同じ様な悩みを抱えているのは自分一人ではないと安心した一方、自身が経験したことのないこれから遭遇するであろう実体験を聞いて今後の参考にもなりました。また、同じ悩みに対しても各人で捉え方・考え方・対処法・解決法が異なり、忘れかけていたポイントを思い起こしただけでなく新たな気付きも得ると同時に多くの刺激を受け、とても有意義な時間となりました。</p> <p>本懇談会を企画・運営頂いた事務局の方に、また参加させて頂いたことに感謝申し上げます。とても貴重な二日間をありがとうございました。</p> <p>トヨタ自動車株式会社 ユニットセンター HVドライブトレイン開発部 第1設計室 舘野 啓之</p>
定員	50名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年7月10日(金)
参加費	正会員 14,000円 会員外 17,000円
参加者条件など	<p>①35歳前後の中堅技術者 ②生産技術関係の技術者、女性技術者の方も是非ご参加ください</p>

2015 - 若手技術者懇談会 (1泊2日)

開催日時	2015年11月5日(木)～2015年11月6日(金)
会場	<p>タナベ名古屋研修センター(愛知県北名古屋市九之坪山73-1) http://www.t-kensyu.jp/access</p>
スケジュール	<p>◎趣旨: 技術者が日頃職場で抱える諸問題や悩み、解決してきた経験などを話し合い、今後の業務に活かして頂くとともに、所属会社・経歴を越えた会員相互の研鑽と交流の場とする。</p> <p>【1日目】 9:40～9:45 開会挨拶:担当理事 羽田雅敏氏(愛知機械工業㈱ フェロー) 9:45～10:10 オリエンテーション(スケジュール説明・自己紹介など) 10:10～12:00 講演:「いつも変わらない夢があった」 ヤマハ発動機㈱ NCV推進部 部長 鈴木正人氏 人力飛行機「チームエアロセプシー」リーダー</p> <p>12:00～13:00 昼食 13:00～17:00 グループ討議(5グループ) 17:00～19:30 休憩(入浴)、夕食 19:30～22:00 自由交流、名刺交換</p> <p>【2日目】 7:30～8:00 朝食</p>

	8:30～12:00 グループ討議まとめ 12:00～13:00 昼食 13:00～15:40 グループ発表(5グループ) 15:40～16:30 閉会、アンケート記入
概要	<p>～若手技術者懇談会参加者の声(14年度)～</p> <p>昨年11月、若手技術者懇談会に参加させて頂き、“悩み”をテーマに、各グループで討議を行いました。その日初めて会った方々と討議をすることに、最初は緊張して、肩に力が入っていたことが思い返されます。しかし、お互いに同じような悩みを持っていることが分かり、打ち解けられることができました。更に経験からの解決策をアドバイスし合い、理想とする対策を共有し合うなど、とても有意義な時間となりました。そして何より良かったことは“悩み”に対し、卑屈にならず、共に前に進んでいこうというポジティブな気持ちを、グループのメンバーのみならず、皆さんから感じることができました。</p> <p>今回、多くの方と出会うことができ、自分の価値観が広くなり、そしてこれからも繋がっていく仲間を得ることができ、若手技術者懇談会に参加できたことを幸せに思います。私は今回得られたことを周りの人へ発信していき、自動車というモノづくりを介して、皆つながっていると思いながら、これからも前に進んでいきたいと思えます。</p> <p>大同メタル工業(株) 設計センター AE室 第1AEグループ 田中 志歩</p>
定員	50名
申込方法	下記「申込み方法はこちら」に記載の申込方法・留意点に従い<中部支部行事申込書>に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
申込締切日	2015年9月11日(金)
参加費	正会員 14,000円 (会員外 17,000円)
参加者条件など	25～29歳の若手技術者 *生産技術関係の技術者、女性技術者もぜひご参加下さい。

2015ーフォロー懇談会

女性技術者フォロー懇談会

- (1) 日時：2016年 2月19日(金)
(2) 場所：アイシン年金基金会館 Tel 0566-77-8011
愛知県安城市三河安城東町2-8-1
(3) スケジュール

時間	内容
10:00～ 10:30	主旨説明、自己紹介
10:30～ 12:00	グループ別討議 (テーマ：女性技術者の悩みと解決法)
12:00～ 13:00	昼食、休憩
13:00～ 15:30	グループ別討議・まとめ (午前の続き)
15:50～ 17:20	発表&アドバイザーを交えた意見交換
17:30～ 19:00	自由交流会

女性技術者のアドバイザーに参加いただき、グループ討議、発表、意見交換、自由交流会の場で、質問への回答や悩みなど一緒に考え、アドバイスをいただきます。

★アドバイザー：金子 美智代様(トヨタ自動車)

2015年度 社会貢献行事

	開催日	開催地	会場	プログラム・参加者募集目安			協業大学
				モノづくり体験	エンジン分解組立体験	展示	
第1回	7/18 (土)	愛知県 豊橋市	豊橋市視 聴覚教育 センター	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:41人	◇プログラム 「クルマのメカに 触れてみよう!」 ◇実績:17人	学生フォー ミュラカー (豊橋技術 科学大学)	豊橋技術科 学大学 静岡理工科 大学
第2回 施設主 体	7/19 (日)	富山県 富山市	富山市科 学博物館	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:19人	—	—	—
第3回 キッズ エンジ ニア	7/31 (金) 8/1 (土)	愛知県 名古屋 市	吹上ホー ル	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:100人	—	—	静岡理工 科大学
第4回	9/19 (土)	静岡県 静岡市	静岡科学 館るくる	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカ ー」 ①上級コース ◇実績:31人	◇プログラム 「クルマのメカに 触れてみよう!」 ◇実績:19人	学生フォー ミュラ カー(静 岡理工科 大学)	静岡理工 科大学
第5回 施設主 体	9/26 (土)	石川県 小松市	わくわく コマツ館	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:15人	—	—	—
第6回	10/3 (土)	石川県 金沢市	いしかわ 子ども交 流センタ ー	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:29人	◇プログラム 「クルマのメカに 触れてみよう!」 ◇実績:17人	—	金沢大学
第7回 施設主 体	10/18 (日)	岐阜県 瑞浪市	サイエン スワール ド	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ◇実績:24人	—	—	—
第8回	11/7 (土)	三重県 松阪市	みえこど もの城	◇プログラム 「風に向かって走 れ!ウインドカー」 ①上級コース ②初級コース ◇実績:①14人 ②34人	◇プログラム 「クルマのメカに 触れてみよう!」 ◇実績:16人	—	鈴鹿高専

2015年度 学自研行事

委員長校：名城大学 副委員長校：金沢大学、豊橋技術科学大学

は役員会を示す

開催年月	行事名	開催場所（担当大学）	参加校
2015年 4月18日(土)	参与会#1 学生委員会#1	刈谷市産業振興センター (委員長校：名城大学)	参加校16校 参加人員31人
4月25日(日)	新入生ものづくりセミナー	豊橋技術科学大学 (豊橋技術科学大学)	参加校9校 参加人員61人
5月4日(月) ～5日(火)	走行技術トレーニング#1	小笠山総合運動公園エコパ (名古屋大学(主)、静岡、静理)	参加校10校 参加人員125人
5月30日(土)	・基礎技術交流会#1 ・大会レイアウト説明会	刈谷市産業振興センター (フォーミュラ WG、OP 会)	参加校16校 参加人員66人
6月20日(土)	走行技術トレーニング#2	小笠山総合運動公園エコパ (静岡大学(主)、愛工大、静理)	参加校9校 参加人員149人
7月11日(土)	学生委員会#2	小笠山総合運動公園エコパ (委員長校：名城大学)	参加校11校 参加人員16人
7月11日(土) ～12日(日)	走行技術トレーニング#3	小笠山総合運動公園エコパ (愛知工業大学(主)、金沢、静理)	参加校15校 参加人員230人
8月4日(火)～ 6日(木)	3支部合同 学生フォーミュラ試走会	小笠山総合運動公園エコパ (3支部)	中部支部参加校7校 参加人員710人
8月12日(水)	走行技術トレーニング#4	小笠山総合運動公園エコパ (岐阜(主)、トヨタ名古屋、静岡)	参加校11校 参加人員147人
8月18日(火) ～19日(水)	走行技術トレーニング#5	小笠山総合運動公園エコパ (静岡大学)	参加校16校 参加人員265人
8月22日(土)	基礎技術交流会#2	刈谷市産業振興センター (フォーミュラ WG、OP 会)	参加校16校 参加人員56人
10月3日(土)	参与会#2 学生委員会#3	刈谷市産業振興センター (委員長校：名城大学)	参加校11校 参加人員25人
10月3日(土)	全日本学生フォーミュラ大会 技術交流会	刈谷市産業振興センター (金沢工業大学)	参加校8校 参加人員21人
10月10日(土)	走行技術トレーニング#6	小笠山総合運動公園エコパ (岐阜(主)、トヨタ名古屋、静岡)	参加人員112人 参加校8校
12月6日(日)	自動車テクニカルセミナー#1 (エンジン講習会)	静岡理工科大学 (金沢大学)	参加校8校 参加人員29人
12月19日(土)	自動車テクニカルセミナー#2 (溶接講習)	トヨタ名古屋自動車大学校 (トヨタ名古屋)	参加校7校 参加人員23人
2016年 1月23日(土)	学術研究講演会	刈谷市産業振興センター (名城(主)、金沢、豊橋技科)	参加校8校 参加人員63人
2月6日(土)	学生委員会#4	刈谷市産業振興センター (委員長校：名城大学)	参加校11校 参加人員16人
2月27日(土)	社会人技術者との懇談会	刈谷市産業振興センター (名古屋大学(主)、福井)	参加校8校 参加人員35人

支部行事への協力

キッズ・モノづくり ワンダーランド	7月18日(土)	豊橋(豊橋技術科学大学、静岡理工科大学)
	7月31日(金)～8月1日(土)	名古屋(静岡理工科大学)
	9月19日(土)	静岡(静岡理工科大学)
	10月3日(土)	金沢(金沢大学)
	11月7日(土)	松阪(鈴鹿工業高等専門学校)